

令和6年度 第1回 北部公民館運営審議会  
議事録

日	時	令和6年5月2日(木)
		午後3時00分～4時13分
会	場	船橋市中央公民館5階 第4集会室

午後3時00分開会

○朝隈委員長

それでは、これより令和6年度第1回北部公民館運営審議会を開催いたします。事務局より諸事項の確認がありますので、お願いいたします。

○事務局（北部公民館長補佐）

配付資料の確認をさせていただきます。事前にお配りさせていただきました本日の北部公民館運営審議会資料、それから小室公民館の館報でございます。そのほか、本日机の上に置かせていただきました令和6年度北部公民館運営審議会の日程、名簿、座席表でございます。皆様、お手元でございますでしょうか。資料に過不足等がありましたら言ってください。

続きまして、本日の開催要件について申し上げます。本日の審議会は10名中10名のご出席をいただいておりますので、船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定によりまして、半数以上の出席がございますので、この会議は成立いたします。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第26条及び船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。議事録作成のため会議の内容を録音させていただいておりますので、あらかじめご了承ください。議事録につきましても、後日、船橋市のホームページで公開させていただきます。

それでは、議事に入ります。議事進行は船橋市公民館条例施行規則第15条第2項の規定により、委員長が議長となります。それでは、朝隈委員長、議事進行をお願いいたします。

○朝隈委員長

それでは、議事に入ります。

本日の議事はお手元にある資料のとおりです。本日の傍聴の申し出はございません。

では、議事(1)「令和5年度重点目標に対する評価」について、北部公民館より8公民館、順番にご説明をお願いいたします。なお、ご意見、ご質問等につきましては、8公民館全館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

それでは、北部公民館さん、よろしくをお願いいたします。

○北部公民館長

北部公民館です。令和5年度北部公民館重点目標に対する評価につきまして、(1)から(5)まで要点を絞って報告させていただきます。

まず、(1)、こちらは地域との連携・協力事業としまして文化祭を実施しました。今回は福祉まつりと合同で行いまして、大変盛況でございました。また5年ぶりに体育レクリエーション大会をアンデルセン公園で行い、地域交流及び地域の活性化の一助となることができました。そのほか、公民館と学校との連携事業を通じて、地域や世代間の交流を図ることができました。

続きまして、(2)、「豊富寿大学」「介護予防教室」「ふなばしシルバーリハビリ体操」など、

コロナ前の回数で実施をすることで、高齢者の外出機会の提供、仲間づくり、健康の維持・増進を図ることでフレイル予防につなげることができました。

(3) につきましては、様々な年代の方々が楽しんでもらえるボッチャ体験、コンサートを実施いたしました。また地域の特色を生かした事業につきましては、豊富地区は歴史遺産が多く残る場所になりますので、歴史講座と散策を実施したほか、アンデルセン公園でのカメラ講座を行い、いずれの事業も好評でありました。

(4) ですが、ソフトバンク、ジェイコムによるスマホ講座を5回実施いたしました。基本的な操作については慣れている方が多くなったことから、QR決済の体験を実施いたしました。次年度以降も参加者からのアンケート結果などを参考に講座を実施してまいります。

(5)、合同事業ですが、こちらは単独では実施することが難しい人手を要する事業を行うことで、多くの参加者を集めることができました。次年度以降も地域の方々に楽しんでもらえる事業を実施するとともに、北部地区の公民館、事業担当者のスキルアップの一助となるよう努めてまいります。

北部公民館からは以上となります。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、二和公民館さん、お願いします。

#### ○二和公民館長

二和公民館です。令和5年度の重点目標に対する評価について、重点を絞ってご説明いたします。

1番、講師に社会教育関係団体を招く、また団体間の交流の場を設けるなど、活動成果を発表する事業の実施と、様々なライフステージに応じた事業の展開によるサークル化への支援ですが、予定していたサークル交流会は、各団体のスケジュールの調整がつかず、中止となりましたが、社会教育関係団体と地域住民との交流として、二和そばの会を講師に招き、親子そば打ち体験を開催しました。また文化祭では多くの来館者に地域交流とサークル活動への理解と関心を深めてもらうことができました。

2番、高齢者の孤立防止等につながる事業の実施と、高齢期を健康で豊かに暮らすための事業では、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室火曜コース」を実施し、延べ563名と前年度より225人も多い参加があり、地域への広がりを実感できました。また、デジタルデバインド対策としてスマホの基本操作からLINEの体験講座を行い、スマホの便利さを知る機会を提供できました。

3番、幅広い世代の方が参加できるような事業を取り組み、地域のコミュニティの場として気兼ねなく立ち寄れる公民館を目指すことと、地域との連携による災害時の留意点を学べる事業では、児童を対象とした学習講座の実施のほか、子供同士の交流を深めることと、親子で触れ合う時間を提供することを目的に、初の試みとなる「親子でハロウィンを楽しもう」

を夜間の施設活用の周知も併せて実施することができました。

成人対象の事業では、毎年好評の「スキルアップ講座」や「はじめての足裏リフレ」のほかに、新規事業となる「重陽気功体験」はサークル育成につながる事業となり、現在受講者間で新規団体の結成に向けて動いています。地区連との共催事業は日程の調整がつかず中止となりましたが、主催事業の防災講座では地震災害を想定した自宅における備えや避難などについて学ぶ機会を提供できました。

最後に、4番、講堂の機能を活用した主催事業の充実と各種団体への利用の支援ですが、コロナの5類移行でガイドラインが不要となり、従来の収容定員に戻ったことで充実した内容で開催することができました。これにより、主催事業においては参加者から好評を得ることができました。また利用団体においては徹底した事前打合せと演出への協力等、滞りなく実施ができました。

二和公民館からは以上です。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、海老が作公民館さん、お願いします。

#### ○海老が作公民館長

令和5年度海老が作公民館重点目標に対する評価について、(1)から(5)の5項目を順次、お話ししていきます。

(1)の目標に沿いまして、「学びの糸口～心楽暮(こらぼ)～」は、5月から6月にかけて4回講座で行いました。制作、散策、座学、レクチャーコンサートと様々な内容を事業に取り込んで実施いたしました。さらに「元気が出る生涯学習講座」は11月に行い、2回の歴史講座を行っております。令和5年度については佐倉城に焦点を当て、1回目の座学、2回目の現地散策等を実施し、多くの参加をいただいております。学び直し、趣味の発見が図られたものと考えております。

また、大穴地区社会福祉協議会との共催による「いきいきサロン『花梨』」は、原則第1月曜日の10回開催といたしまして継続した事業をし、参加をいただいております。どちらの事業も継続して行うことによって、皆さんの参加を促しているものと考えております。

(2)の目標に沿っての事業でございますが、デジタルデバイド対策講座は5年度には3回実施いたしました。うち1回は自分のスマートフォンを持参しての講座としたことにより、より理解を得てもらえたものと考えております。今後も自分のスマートフォンをお持ちいただいで講座を続けていきたいと考えております。

(3)の目標に沿ったものでございますが、1月から2月にかけて行った海老が作サークル一日体験講座では、4つのサークルが講座を実施いたしました。事業終了後、4つの全てのサークルに参加希望者があるなど、一定の成果を収められたものと考えております。今後もサークルの活性化につなげたいと考えております。

(4)の目標に沿っては、「ハッピーサタデー事業」を地域の青少年育成団体と青少年事業実行委員会を組織し、事業運営を行いました。管区内の小学校のご協力を得てチラシを配布するなど、地域内の連携を図られたものと考えております。また海老が作公民館の管内には児童ホームがないことから、「巡回児童ホーム事業」など三咲児童ホームと協力し事業に取り組んでまいりました。今後も地域団体等と連携しながらの事業を行ってまいりたいと考えております。

(5)の目標に沿っては、地域住民のニーズを反映した事業を行うため、「海老が作寿大学」については生涯学習コーディネーターのご協力を、「ふなばしハッピーサタデー事業」については地域の青少年関係団体のご協力を、また「七夕コンサート」「クリスマスコンサート」については地域住民からなるコンサート実行委員のご協力により、それぞれを行いました。実施するに当たっては、地域の住民の要望などを反映させたものになったと考えております。

以上、海老が作公民館の令和5年度の重点目標に対する評価でございます。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、小室公民館さん、お願いします。

#### ○小室公民館長

小室公民館は4点の重点目標を立てました。

まず、(1)についての評価です。青少年から高齢者まで幅広い世代に学習機会を提供することができました。公民館での花壇づくりを通して交流を図る「公民館でガーデニング」講座をはじめ、年齢や性別を問わず参加できる講座を実施いたしました。近年の小室地区は新規住宅の建設により子育て世代が増加しているため、今後も幅広い世代のニーズを把握し、事業に反映させていく必要があると考えております。

次に、(2)についてです。青少年事業は「ふなばしハッピーサタデー事業」や夏休み読書感想文教室などの事業を実施いたしました。青少年健全育成連絡協議会やスポーツ推進委員会、地域団体等の連帯が非常に密な地域であるため、来年度も引き続き地域団体等と協力し、青少年活動を推進していきたいと考えております。

続きまして、(3)についての評価です。地域と触れ合う事業である「小室こどもまつり」を盛況のうちに開催することができました。ほかにも人形劇鑑賞会、親子ピラティス教室を実施しましたが、今後も児童ホームと連携して事業を開催することで親子での参加を促すことにつなげていきたいと考えております。

続いて、(4)についてです。今年度は寿大学をはじめ、「Let's Enjoy バランスボール」など高齢者向けの健康増進に関する講座を充実した内容で開催することができました。高齢者向けのデジタルデバインド対策事業も実施し、スマートフォンなどを便利に使いこなすための機会を提供できました。地区社会福祉協議会は5年度から「料理サロン」を再開し、ほぼコロナ禍以前の状態で活動できるようになりましたが、地域の高齢者のニーズをよりの確に

把握するためにも、情報交換を今後も密にしていきたいと考えております。

小室公民館からは以上です。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、八木が谷公民館さん、お願いします。

○八木が谷公民館長

令和5年度八木が谷公民館の重点目標に対する評価について、ご説明させていただきます。

(1) の子供同士の交流を目的としました「ふなばしハッピーサタデー事業」では、ボッチャやパン作り等、様々な内容を子供たちが体験することができ、9割近くの方が満足していました。また、初めて実施いたしました「ドローン体験講座」では、子供たちが協力しながら積極的に取り組む姿勢が見られるなど、世代間を超えた交流が行われたと思っております。

(2) の高齢期に対応する事業としました「八木が谷寿大学」では、体操や歴史、環境などの事業を行い、こちらも8割の方が満足等とするなど、満足度の高い講座となっております。また地区社協と共催で行いました「健康セミナー」においても、マットス体験、生活習慣病に対する事業を行い、こちらも9割の方が満足等の結果となっております。またそのほかの事業としましては「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」などを行い、全体としましては健康維持、増進に役立てることができたと思っております。

続きまして、(3) です。八木が谷地区は交通機関が限られ、買い物困難地域でもあることから、生活しやすいように行ったデジタルデバインド対策事業で、スマートフォン体験教室やLINE体験、またキャッシュレス体験等を行いました。講座では参加者同士が電話をかけ合うなど、コミュニケーションにもつながったと思っております。参加者の学ぶ意欲があることから、今後も行っていきたいと思っております。

(4) の健康や趣味の幅が広がる事業としまして行いました「庭木の手入れ入門講座」では、講師の方に対して質問が多数あるなど真剣に取り組む姿勢が見られ、実習でも協力し合う様子が見られるなど、参加した方全員が満足となる結果となりました。また紫外線・汗対策講座や大人のメイクアップ講座では、コロナ後の生活に役立てることができ、趣味の幅が広がる事業が実施できたと思っております。

(5) のサークル活性化を目的としました「大人の趣味時間」では、参加者全体が少なかったものの満足度は高く、また新規入会した方が少人数ではありますがすけれどもいるなど、サークル活性化に役立てることができたと思っております。

八木が谷公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、三咲公民館さん、お願いします。

## ○三咲公民館長

令和5年度三咲公民館の重点目標に対する評価について、(1)から(6)、要点を絞って説明させていただきます。

(1)は高齢者事業の充実です。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は2講座開講し、うち1講座は公民館の主催事業として実施しました。「三咲寿大学」を運営委員と協力して開催し、年代に沿った学習や憩いの場として機能しました。また高齢期に必要な知識を身につけることで安心した生活が送れるよう、「はじめての相続講座」を実施しました。

(2)社会教育関係団体の支援と育成です。「サークル活動自由見学ウィーク」を文化祭後に実施し、生涯学習に興味のある方とサークルをつなげました。また、成人対象講座として実施した「はじめてのカリンバ体験」「呼吸と発声による健康向上の集い」「フォークギター弾き語り再入門講座」がそれぞれサークルとなりました。

(3)児童ホームと協力して子育て支援事業を実施する、です。三咲児童ホームとの共催事業として「本館家庭教育セミナー」「ベビーマッサージ」「英語であそぼう」を実施し、子育て支援事業の充実を図りました。

(4)は団体と協力して青少年向け事業を実施する、です。「ふなばしハッピーサタデー事業」では学校、地域の団体等と連携し、「クッキー作り教室」や「はじめてのヒップホップダンス教室」などのプログラムを実施しました。また夏休み応援プロジェクトとして「読書感想文教室」「こども環境科学教室」「こども俳句教室」を実施しました。

(5)は災害対策事業を実施し、災害に備える知識と対策を共有する、です。防災講座「在宅避難、備えは大丈夫？」と題し地域住民を対象に実施し、災害時、自宅が安全であれば在宅避難になることから、在宅避難のノウハウ及び身の守り方などについて学習しました。

(6)は課題に取り組む事業、住民の学習ニーズに対応する事業を実施し、成人向けの事業の充実を図る、です。現代的課題であるデジタルデバイドの解消に向け、対策講座を3講座実施しました。また、「座よさこい健康体操」「参道狛犬ものがたり」「環境講座」などを実施し、住民の学習ニーズに対応できるよう事業を実施しました。

三咲公民館からは以上です。

## ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。

## ○松が丘公民館長

令和5年度松が丘公民館重点目標に対する評価について、ご説明させていただきます。当公民館からは目標は7つございます。それぞれ主なものについて評価をご報告させていただきます。

まず1点目、青少年育成団体、学校、児童ホームと連携した、青少年の体験活動や主体性を伸ばしていく事業の実施、社会教育関係団体や地域住民との協力により子供同士や地域の

大人との交流を図る場、機会を提供できる事業の実施とあります。中でも「クラブ活動支援事業」につきましては、昨年度、熱中症アラートの発令により活動が中止になったものもございましたが、令和6年度につきましては、学校や講師を担っていただきます社会教育関係団体と連携、協力し、今年度は実施時期を変更するなど継続して実施してまいります。

2点目です。家庭教育に関する事業実施、子育て世代を応援としまして、「就学時健診等における子育て学習」においては、古和釜小学校と連携し、保護者に近い年齢の講師を迎えて講師の実体験を伺うことができました。命、心、体を大切にすることをテーマに性的話や虐待、DVなど、伝え方が難しい内容を分かりやすくお話していただいたということで、保護者の方の集中力も上がり、9割以上の方が参考になったと回答されていました。多くの保護者が集まる有効な機会を捉えた満足度の高い事業になったと評価しております。

続きまして、3点目、地域のあらゆる人がスポーツや文化活動に参加するきっかけをつかめるような魅力ある事業の計画、持続可能な開発目標を意識した事業により、地域での支援活動、環境保全に関心を持つ機会を提供する、各年代に合った広報の方法を検討するとございます。中でも新規事業の「有償ボランティア講座」につきましては、再チャレンジする方への学習支援につながりまして、特に松が丘地区では意識の高い方も多くお集まりいただき、大変有意義な講座となりました。

4点目です。様々な年代に対応したデジタルデバイス対策関連講座の実施ということにつきましては、自分のスマホを使用した講座内容は実生活においても有益で変化をもたらすものであることから、デジタルデバイス対策の一助になったものと考えております。スマホ初心者や、繰り返し使って覚えていきたいという多くの方のニーズがあることから、情報格差を縮小させるためには、日常生活の身近な場所である公民館での事業継続の必要性を感じております。

続いて、5点目になります。高齢者が自分らしくそれぞれの生きがいを持ち、住み慣れた地域で健やかに暮らし続けられるよう高齢者事業の充実を図る、また、高齢者の孤立、閉じこもりの防止に寄与するとございます。松が丘公民館では「松が丘寿大学」を含め、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」など活発な活動が行われております。高齢者対象の事業を実施するに当たって、人とのコミュニケーションを図る機会を増やし、新しいことを学び、生きる意欲につなげることを意識し、今後も事業の充実を図ってまいりたいと考えております。

6点目です。地域における防災学習の充実や非常時の一人一人の心構えについて学習の機会を提供する、それとともに職員は実践的な避難所訓練を実施し、有事に備えるるとございます。防災学習の講座は評価シートでは毎年実施しているため、先進性の項目が低く評価されてしまいますが、地域住民の方と職員双方の防災に対する意識を高めていき、正しい知識や対応策を非常時に備えて身につけてもらうためにも、今後も継続して繰り返し実施していきたいと考えております。

最後に7点目になります。地域で周知されている生涯学習施設として、地域の核となるよ

う情報を収集し、様々な方法で発信していく、サークル活動の支援・育成に努める、また施設・整備の点検整備を心がけ、利用者が安心して利用できる居心地のよい施設を目指そうということでもあります。

「サークル見学月間」につきましては、社会教育関係団体と連携し、地域住民の方がサークルの見学や体験をすることで生涯学習への理解を深めていただき、また高齢化による会員減少のサークル活動の活性化を促すことを目的に開催したものです。この期間中には見学者が入会したというケースもいくつかございまして、今後も継続していく必要があると考えております。

また、地域への情報発信としまして年3回発行する「館報松が丘」では、事業告知を行うだけではなく、公民館活動への理解を深めるよう、報告も掲載しております。また、SNSを活用した公民館の情報を幅広い世代の方々に届けるよう努めました。

松が丘公民館からは以上でございます。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

#### ○坪井公民館長

「令和5年度坪井公民館重点目標に対する評価」について、ご説明させていただきます。

(1)につきましては、毎年公民館主催の地域防災講座を、船橋SLネットワークを講師に招いて実施しておりますけれども、近年、地震が頻発しております。また、毎年のように発生する豪雨災害があることを考慮いたしまして、内容を工夫しながら必ず毎年行っていく取組としたいとの考えを示しているものでございます。

また、内容につきましては、坪井地区自治会連合会の皆様と学習テーマについて協議して選定しておりますけれども、この手法につきましては、今後も継続して実施してまいりたいと考えているところでございます。

(2)につきましては、18歳未満の未成年者人口が3割に近い坪井地区の特徴を踏まえまして、公民館と地域団体が連携して、地域の未来を担う子供たちとの結びつきを強くできるような事業を実施し、青少年の健全育成に取り組んでまいりたいとの考えを示しているところでございます。実際には、坪井地区社会福祉協議会、坪井地区スポーツ推進委員会、船橋市スポーツと健康を推進する会などの団体の支援をいただきまして、子供たちが参加しやすい事業の実施ができたと考えております。

(3)につきましては、異なる世代の交流を通じて地域の活性化に結びつけたいとの考えを示しております。文化祭や「ふなばしハッピーサタデー事業」などの事業を通じて実施できたと考えております。今後も、創意工夫して交流型事業を継続してまいりたいと考えております。

(4)につきましては、生きがいがづくり・仲間づくり・運動機能の向上の観点から、様々

な事業を実施して、運動不足や孤立化の防止につなげていきたいとの考えを示しているもの  
でございます。「坪井みのり学級」や「フレイル予防講座」などを通じまして、一定の効果は  
得られたのではないかと認識しております。

(5) につきましましては、親子の絆を深め、人生を豊かにすることを目的として様々な学習  
機会を提供し、学びを通して子育てを支援し、人生を豊かにできるような取組を行いたいと  
の考えを示しております。実際には、「楽しく生きよう！子育て講座」を実施したほか、児童  
ホームとの共催による乳幼児親子に寄り添う講座にも力を入れました。今後につきましても、  
坪井地区の人口構成で一番多い世代に公民館に興味を持ってもらえるよう、様々な事業に挑  
戦してまいりたいと考えてございます。

坪井公民館からは以上でございます。

○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは、議事(1)につきましまして、ご意見、ご質問等、何かありますか。公民館の名前  
を挙げてご質問をお願いしたいと思います。

はい、前田さん。

○前田委員

北部公民館でございますが、(4)の「デジタルデバイド対策事業の拡充を目指す」の項目  
で、評価のところに、インターネットに関する学習を望む声が少ないことから、今年度も5  
回実施ということです。高齢者の方にはインターネットに興味がない方がたくさんいるとい  
うことで、広くインターネットの知識を得てほしいということで実施されたのかなと思いま  
すけれども、実際に受講された方々の感触というのはどんな感じだったのでしょうか。

○北部公民館長

正直、ソフトバンクさんの中では、例えばこの中に書いてあるようにLINEの体験やQR決  
済などの基本的な操作については、皆様、スマホを持って大分年数がたっている方も多くな  
ってきているので、基本的な事項よりもう一步進んだところを求めているのかなと。それか  
ら、八木が谷でもあったように、北部公民館の地区ですと買い物をする場所が少ないので、  
スマホを使ってお買い物をするという体験は、皆様、年代を問わず要望はかなりあるのかな  
と思います。

人数自体は10名前後とそれほど多くはないのですけれども、一人が体験することで知り合  
いの方にお伝えしていただいたりすると、裾野がどんどん広がってまいりますので、この事  
業は北部地区でも非常に大切な事業と考えております。

○朝隈委員長

前田さん、よろしいですか。北部地区は農家が多くて高齢者が多いですよ。北部公民館  
に足を運ぶことがなかなかできない、ということもあるのかなと思ったりもしています。私  
もこの時代を生きていけるかな、と思うぐらいの時代になってきているので、引き続き、参

加者が少なくてもやっていかなければならない事業なのかなと思っています。どうぞよろしくをお願いします。

○北部公民館長

ありがとうございます。

1点付け加えると、北部地区には割と同居されている方も多いので、息子さんに聞くなどして。ただ、より深く知りたいという方が講座に申し込まれる。そういう方が多いという傾向もございます。

○朝隈委員長

公民館の窓口で相談すると、答えてくださる方がいるのですよね。

○北部公民館長

各公民館にスマホコンシェルジュが配置されています。

○朝隈委員長

そうですね。それを広めていただきたいと思っています。

○北部公民館長

分かりました。

○朝隈委員長

前田さん、よろしいですか。

○前田委員

ありがとうございます。

○朝隈委員長

ほかにご質問ございませんでしょうか。

ないようでしたら、ほかに異議はありませんので、議事（1）「令和5年度重点目標に対する評価」につきまして、承認いたします。ありがとうございました。

次、議事（2）に移らせていただきます。

「事業計画（令和6年4月1日～6月24日）」、北部公民館長から順に説明願います。なお、先ほどと同じで、ご意見、ご質問につきましては、8公民館の説明終了後に受けたいと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、北部公民館さんからよろしく願います。

○北部公民館長

北部公民館から、4月1日から6月24日の事業計画につきまして、主なものをご説明いたします。

計画1、青少年事業、「ふなばしハッピーサタデー事業」、5月11日「こどもエコ教室」になります。こちらの内容につきましては、アンデルセン公園内で木と花を観察しながら、自然環境について学習いたします。

続きまして、「クラブ活動事業支援事業（ウクレレ）」になります。内容については、北部

公民館に所属する社会教育関係団体が講師となり、豊富小学校の生徒にウクレレの指導を行う異年齢交流事業となります。

続きまして成人事業、「菊づくり講習会」になります。こちらの講座は毎年キャンセル待ちとなる人気の事業となります。月1、2回のペースで10月まで13回開催いたしまして、講習会終了後には文化祭への出展を予定しております。

続きまして次ページ、計画2、「デジタル一眼レフカメラ講座」になります。こちらは公民館での座学とアンデルセン公園での撮影実習を予定しております、講座終了後には、参加者の作品を公民館に展示する予定となっております。

続きまして、隣のページの計画3、高齢者事業になります。「豊富寿大学」、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、共に年間10回以上の開催を予定しております、高齢者の仲間づくり、外出機会の提供、健康の維持増進に役立つことを目的に実施いたします。

最後に次ページ、計画4の複数対象事業の「社会教育関係団体研修会」になります。こちらは既に実施した事業となりますが、社会教育関係団体についての基本的な説明のほか、公民館側でのサークル活動支援、災害時の対応などを説明することで公民館活動が円滑に行えることを目標に実施いたしました。

北部公民館からの説明は以上となります。

#### ○朝隈委員長

次に、二和公民館さん、お願いします。

#### ○二和公民館長

二和公民館の4月1日から6月24日の主な事業計画についてご説明いたします。

最初に、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」は、4月に昨年度夏休みの工作で好評を博しましたレジンを使ってのキーホルダーづくりを、6月には身近なもので電池をつくるといった科学的な事業を実施します。

次の「簡単パン作り教室」では、親子を対象に簡単な道具と材料で家庭でも簡単につくれるパンづくりの体験を行います。

次に、成人対象の「三咲小学校PTA家庭教育セミナー」では、「アイシングクッキー作り」を、次の「ゼンダングル講習会」は、全2回の開催のうちの1回目となります。

そのほか、ページをまたぎますが、毎年恒例となりました「足裏リフレクソロジー講座」と「デジタルデバインド対策事業」の1回目を記載のとおり実施する予定です。

続きまして、高齢者対象の「二和寿大学」は、昨年度に引き続き、北部地区生涯学習コーディネーターにご協力いただき、記載のとおり実施いたします。

次のページに移りまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。火曜コースにつきましては主催事業となり、月1回の定期開催とする予定です。

次のページに移りまして、「二和地区社会福祉活動支援事業」ですが、今年度も二和地区社会福祉協議会との共催により、年6回の開催を予定しております。

次に、複数対象の「巡回児童ホーム事業」と「子育て支援事業 にこにこ広場」は、記載のとおりのおりのございます。

次のページに移りまして、新規事業となります「二和名画座」は、記載のとおりのおりの上映となります。

次の「二和劇場」ですが、今年度は5回の開催を予定しております。記載の6月の公演は、今年の2月に延期となりました「懐かしの昭和歌謡コンサート」を開催します。

次の「二和たのしい歌のつどい」では、同実行委員会との共催で、年6回開催する予定です。4月4日開催の1回目は、90名の参加がございました。

最後に、新規事業となります「多文化料理教室」は、中国料理とベトナム料理の全2回の開催のうちの1回目となります。

二和公民館からは以上です。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、海老が作公民館さんお願いします。

#### ○海老が作公民館長

海老が作公民館の事業の主なものをご説明いたします。

まず、青少年事業でございますが、「ふなばしハッピーサタデー事業」を、5月はボーイスカウト船橋第20団、6月は船橋市スポーツと健康を推進する会北部コミュニティのご協力を得て、記載のとおり実施いたします。

次に、成人事業でございます。「健康体操セミナー」を、大穴スポーツクラブとの共同事業で実施いたします。大穴スポーツクラブの会員さんと公民館側での参加者が一緒になって活動する場を設けるということもありまして、地域とのコミュニケーションを図るものと考えております。今年もキャンセル待ちが出るほど地域から要望の出ている事業でございます。

ページが変わりまして、「市民企画『学びの糸口～心楽暮（こらぼ）』」でございます。こちらは、学び直しや新しい趣味の発見につなげられればということで行う事業でございます。この事業は、制作、散策、座学、レクチャー&ミニコンサートと多彩な企画を開催しております。こちらもキャンセル待ちの出る、とても好評な事業でございます。

次に、高齢者事業でございます。「海老が作寿大学」は、4月と8月を除く毎月第3木曜日に原則として開催いたします。6月の講座の講師は、ペルー出身で現在は日本在住の方でございます。この方はいろいろペルーの内容にも詳しいし、また、日本にももう長く住んでいらっしゃるということで、お話も楽しく講座ができるのではないかと考えております。

次に、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」になります。こちらは健康づくり課との共催で、原則毎月第1金曜日に開催する予定でおります。

ページ変わりました、「いきいきサロン『花梨』」でございます。こちらは、大穴地区の社会福祉協議会との共催により、家に閉じこもりがちな高齢者の憩いの場としての位置づけで、

8月と1月を除く原則第1月曜日に公民館のロビーにて開催いたします。

次に、複数対象事業でございます。「ファミリー卓球」事業を、7月を除く毎月第3日曜日の午前と昼の枠を使いまして実施いたします。いつもの仲間とは違う地域の方とのゲームを楽しんでもらおうということで開催いたします。

「子育てプレイルーム」は、地区の社会福祉協議会との共催で行います。小さいお子様を子育て中の保護者の方の情報交換や交流の場として、原則毎月第1月曜日に開催を予定しております。

ページ変わりました、「巡回児童ホーム事業」は、三咲児童ホームとの共催により、児童ホームのない大穴地区での児童ホームの施設としての周知と、公民館の利用促進の両方を狙いまして実施いたしております。対象年齢は分けて開催いたします。

「社会教育関係団体研修会」については、北部と同じく、既に事業を行っておりまして、活動報告書の作成の仕方、また、社会教育関係団体としての望ましい在り方などを研修していただきました。

事業計画については以上です。よろしくお願いいたします。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、小室公民館さん、お願いします。

#### ○小室公民館長

小室公民館の4月1日から6月24日までの主な事業についてご説明させていただきます。

まず、青少年対象としまして「ふなばしハッピーサタデー事業」の中で、豊富地区スポーツ推進委員会のご協力を得まして、例年好評であるアンデルセン公園へ向かう「ハッピーウォーク」を実施いたします。また、6月8日に、初めての試みですが、JALの社員の方にご指導いただき、飛行機の仕組みを遊びながら学べるよう、よく飛ぶ紙飛行機の折り方を学べる教室を実施いたします。

次に、成人対象です。新規事業としまして、「古典文学講座」を実施いたします。テーマとしまして、大河ドラマで話題となっている紫式部と源氏物語を取り上げました。近年、当館で古典文学に関する講座を実施しておりませんでした。非常に人気が高く、当初予定していましたが、定員30名を超え、43名まで受け付けることとしましたが、1時間半ほどで満員となるほどの盛況ぶりでした。

次にページを移りまして、「『資産形成』から『そうぞく』までを学ぼう」を実施いたします。人生100年時代を見据え、中高年世代に関心が高い内容で経済の最新情報を学ぶことにより、リカレント教育につながるのではないかと考えております。

次に、「スマホ写真テクニック講座」についてです。スマートフォンで写真を撮る方は多いと思いますが、ちょっとしたコツをプロに学ぶことにより、一段とよい写真が撮影でき、生活に彩りを与えることを目的にしております。できれば、若いお母さんやお父さんの参加を

期待しております。

高齢者対象としましては、例年どおり「小室寿大学」や「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」をご覧の日程で開催いたします。

最後に、複数対象事業としまして、当館でも今年度から「小室おもちゃの病院」を実施します。

小室公民館の今期の計画については以上でございます。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、八木が谷公民館さん、お願いします。

#### ○八木が谷公民館長

八木が谷公民館の4月1日から6月24日までの主な事業についてご説明させていただきます。

青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー事業」ですが、子供たちが積極的に交流できるような事業を実施いたします。6月にはボッチャをスポーツ推進委員の協力で実施いたします。

続きまして、成人対象の「デジタルデバインド対策事業」ですが、「今からはじめる！スマートフォン体験講座（入門編）」としまして、スマホの基本的な使い方や日常よく使う機能についての体験となります。

ページ変わって計画の2ページ、高齢者対象の「健康セミナー」でございます。健康づくり、介護予防を目的とした講座を実施いたします。6月の講座は、市と包括連携を結びましたオリエントコーポレーションさんによる「フレイル予防セミナー」を行います。内容としましては、心と体の健康のためにできることを考えてみる、またAIによるフレイル予防を行います。

続きまして、「八木が谷寿大学」でございます。参加者の知識と教養を深め、健康増進につながることを考える場を設けます。5月には開講式とDVD鑑賞、6月には歴史講座としまして江戸の文化について学ぶ内容となります。

八木が谷公民館からは以上となります。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、三咲公民館さん、お願いします。

#### ○三咲公民館長

三咲公民館の4月1日から6月24日までの主な事業計画についてご説明いたします。

青少年対象事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」として、5月は親子を対象とした「親子でシナモンロール作り」、6月は日本航空の出前講座で、ボランティアの折り紙ヒコーキ指導員の方による「折り紙ヒコーキ教室」を実施いたします。こちらの事業ですが、先日、

指導員の方から日程調整の連絡がありまして、記載している6月22日から6月29日に変更になりました。申し訳ございませんが、修正をお願いいたします。

次に、成人対象事業です。「地域史講座 ～おさんぽのすゝめ 三咲編～」と題しまして、郷土資料館との共催事業で、三咲の歴史、散歩の楽しみ方などの内容で実施いたします。

同じく成人対象事業として、「環境講座」をアースドクターふなばしの方及び北部保健センターの保健師の方をお迎えして、地球温暖化と熱中症対策などの内容で実施いたします。

2ページをお願いいたします。次に、高齢者対象事業ですが、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」を2コース開講します。「第2金曜コース」は健康づくり課との共催で実施し、「第3金曜コース」は公民館主催で実施いたします。各月2週連続で実施することで、地域の課題である「自らが自発的に健康を維持するために体を動かす機会を作る」ことの一助になればと考えております。

同じく高齢者対象事業として、「三咲寿大学」を5月より月1回の講座で2月まで実施いたします。第1回目は5月22日で、開講式の後、「歌声講座」を開催し、コロナ禍でできなかった合唱を実施いたします。

次に複数対象事業です。既に実施した事業となりますが、「社会教育関係団体研修会」を4月25日に実施いたしました。

3ページをお願いいたします。同じく複数対象事業として「助産師さんのベビーマッサージ」、「英語であそぼう」を三咲児童ホームとの共催で実施いたします。

その他の事業ですけれども、昨年度に引き続き「おもちゃの病院」、「卓球開放」、4ページとなりますが、「図書コーナー運営事業」を記載の日程で実施いたします。

三咲公民館の事業計画は以上となります。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、松が丘公民館さん、お願いします。

#### ○松が丘公民館長

松が丘公民館の事業計画につきまして、4月1日から6月24日までの新規事業など、主だったもの中心にご説明いたします。

最初に計画1ページの青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」の中で、5月11日は手芸作家を講師に迎え、「母の日のプレゼント」と題して、フェルトを使ったカーネーションポットづくりを、小学生20名を対象に実施いたします。

続きまして、成人事業になります。今年度も引き続き「健康ウォーキング講座」を、5月11日から隔週土曜日、全3回で開催いたします。昨年度は、コロナ禍で運動不足解消のための健康増進として、基本的なウォーキングを学ぶことを目的に実施いたしました。今年度は、初回に足の健康や靴の役割を座学で実施し、2回、3回目には近隣の高根台近隣公園でウォーキングの実践を予定しております。

本講座は、募集に当たって週末仕事がお休みになる現役世代の参加を見据え、応募しやすいオンラインとさせていただきますが、実際は50代2名のほかは60代以上の応募となりました。もっと幅広い世代の方々に知っていただき、ご参加いただけるよう周知方法などを工夫してまいりたいと考えております。

続きまして、2ページの高齢者事業の「シルバーリハビリ体操：特別コース」です。こちらは、新規事業として松が丘地区スポーツ推進委員との共催で実施するものになります。この講座の開催につきましては、上段に記載の健康づくり課との共催で月1回開催しております「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」が大変好評で、受講者の方からの月1回だけではもの足りない、もう少し動きたいというお声と、体操指導士の育成と講師実践の場に役立てたいという松が丘地区スポーツ推進委員からのご提案を受け、実現いたしました。受講者、指導者の皆様や実施者、関わる方全体にとっても有益な事業であると考えております。

次に、同じく2ページの「健康長寿を目指して楽しく踊ろう!」、こちらは全6回定員20名としております。受講者が全て女性の応募となりまして、80代以上が受講者の半数を占めております。講師には、年齢や体力を考慮し、その日の皆さんの様子を見ながら洋楽に合わせて、1時間半ストレッチやダンスの指導をしていただき、毎週のコミュニケーションを図る場となっております。

そのほか、複数対象事業は記載のとおりとさせていただきます。

松が丘公民館の計画は以上です。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

次に、坪井公民館さん、お願いします。

#### ○坪井公民館長

坪井公民館の事業計画、4月1日から6月24日をご説明させていただきます。

最初に青少年事業、「ふなばしハッピーサタデー事業」でございます。4月は実施いたしません、5月から3月まで11回の実施を計画しております。うち5月につきましては、「軽スポーツ体験」で、モルックを実施する予定です。坪井公民館では、子供事業のうちのいくつかを地域団体と子供たちを結びつける形で実施したいと考えておまして、今回は、坪井地区スポーツ推進委員の皆様に講師をお願いしております。6月につきましては、映画会を実施予定です。

続きまして、成人教育、「歴史講座 新一万円札発行・渋沢栄一の事跡と日本橋兜町散策」です。今年度は新紙幣が発行されることを受け、1万円札の肖像となっている渋沢栄一に焦点を当てまして、その数々の軌跡の中から渋沢栄一の事跡について座学を行い、日本橋兜町かいわいに渋沢栄一ゆかりの場所を散策する事業として実施する予定でございます。

続きまして「デジタルデバイド講座」が2件続きます。内容は、「今から始める！スマートフォン体験（入門編）」と「触っておぼえる！スマホの基本とLINEの体験（入門編）」になり

ます。

続きまして、「日本刀講座（入門編）」です。この講座の特徴といたしまして、当日、講師の日本刀の研師の方が日本刀を5振ほど持参してくださいます。実際に時代別の特徴を備えた真剣を手にとって鑑賞するという貴重な体験ができる講座となっております。

続きまして、高齢者事業でございます。1つ目は、「坪井みのり学級」で、全10回のうちの1回目、5月は落語鑑賞会といたしまして、昨年度に引き続き、真打である金原亭小馬生さんに来館していただき、高座をお願いしてございます。

6月は、千葉県観光マイスター会の海老原会長を講師として、「船橋の歴史と文化を学ぶ～船橋と太宰治～」をテーマとして講演をしていただく予定でございます。

続きまして、次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」はご覧のとおりでございます。

次ページでございますが、大変申し訳ございません。「つぼい・水と緑のコンサート」は、期日が今回の計画期間外となっておりますので、恐縮でございますが削除をお願い申し上げます。次回の公運審で改めてご説明させていただきます。大変申し訳ございませんでした。お許してください。

続きまして、「おはなしいろえんぴつ」につきましては、記載の日程で実施し、幼児とその親を対象に絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを実施して、親子のふれあいの場とする事業でございます。

続きまして、「おもちゃの病院」につきましては、ボランティア団体のメンバーが毎月、原則無料で玩具の修理を行う公民館との共催事業でございます。今年度は4月をスタートに毎月原則第4土曜日に実施する予定でございます。

最後の「社会教育関係団体研修会」につきましては、記載の日程で実施しました。活動報告書などの書き方の説明と公民館の利用方法などに関する研修会を行いました。

坪井公民館につきましては以上でございます。

#### ○朝隈委員長

ありがとうございました。

それでは、議事（2）につきまして、ご意見、ご質問等、何かありますでしょうか。公民館とページを言っていたらと思います。

何かご質問はございませんか。

質問がないようであれば、議事（2）につきまして、承認するものとしてよろしいでしょうか。全員、異議なしでよろしいですね。

（「異議なし」の声あり）

#### ○朝隈委員長

では、異議ありませんので、議事（2）「事業計画（令和6年4月1日～6月24日）」につきまして、承認いたします。ありがとうございました。

＜議事3＞ 非公開の審議であるため、船橋市付属機関の会議の公開実施要綱第8条第3項の規定に基づき、記載を省略します。

○朝隈委員長

本日の会議全体を通して、何かございますでしょうか。

では、私から一つだけよろしいですか。

運営審議会というものは、皆さんのご意見やご質問などがなければ意味がないということなので、しなくてもいいんじゃないかという声もあります。皆さんそれぞれ手元に先に送られていくと思うんです。どんな細かなことでもよろしいですから、ちょっと気がついたこととか、さっきも申し上げましたけれども、地域のご要望などがございましたら、審議会のほうに皆さんが地域の代表としてお声を出していただけたらよろしいかなと思います。そうしないと、審議会が成り立っていかないと思いますので、私としては皆さんのご意見を、どんな小さなものでも、批判ではいけないけれども、ご意見としてならどんなことでも受けたいと公民館のほうも思っていると思いますので、よろしく願いいたします。

○内久根委員

委員長、それに関してちょっといいですか。この運営審議会の三咲公民館は、令和5年度は地区社会福祉協議会が事業を行えない時期があり、共催を行っていないというふうに記述があります。ほかの公民館では社会福祉協議会とうまく連携が図られているようですけども。

私、実は三咲の社会福祉協議会のほうにもちょっと関係していますが、三咲の地区は今ごたごたしていて、公民館にもたくさんご迷惑をおかけして、その辺のこともあって公民館と共催事業が行えていないという実情があります。もうすぐ、5月に三咲の地区社会福祉協議会で総会がありますので、そこで心機一転ではないですけども、コロナ禍前の事業が行えるように執行役員一同、今一丸となって前に進めようと頑張っています。そういうことも踏まえて、次年度以降は公民館と一緒に手を取り合いながら事業ができるように頑張っていこうと思っていますので、よろしく願いいたします。

○朝隈委員長

ありがとうございます。いろいろあったんですよ、三咲公民館さんは。公民館の館長はいつでも受け入れるという体制にはあったんですけども、社会福祉協議会で何かいろいろなことがあって、内久根さんがご尽力されて、何とか今回から。会長がなかなか決まらなくて事務局員さんもすぐ辞めてなど、何が原因なのかは分かりませんが。多分、内久根さんが一生懸命頑張っていましたので、今後は軌道に乗って共催事業もやっていけるのではないかと思います。三咲公民館長、よろしく願いいたします。

○三咲公民館長

分かりました。

○朝隈委員長

以上でございます。頑張ってください。

事務局、お願いします。

○事務局（北部公民館長補佐）

皆様、長時間ありがとうございます。

事務局から、配布物についての補足説明をいたします。先ほど配らせていただきましたお手元の資料ですが、こちらは以前からやっているもので、名称が今回変わりました。以前は「市民の力活用事業」ということでやっていたものですが、「地域課題発見 解決事業」ということで名称と要綱を整えさせていただきました。引き続きこちらの事業を市としては進めてまいりますので、皆様に参考までにお配りさせていただきました。

本日、第1回の会議を開催させていただきましたが、第2回は6月25日（火）に開催となります。本日は中央公民館でやらせていただきましたが、次回は北部公民館に戻りまして、午後3時からの開催となります。よろしく願いいたします。以上となります。

○齋藤委員

公民館に対して申し訳ないですが、今までコロナなどがありまして午後になっていました。今年はもう午後ということになっていますが、次年度からは前に戻してもらって午前中がいいので、取れるようだったら、そのようにお願いしたいのですが。

○朝隈委員長

前から私もコロナも終わったので午前中というふうに思っていたので、公民館にも申し入れしていたのですが、なかなかいろいろなスケジュールの関係で元へ戻るのがそう簡単ではないようです。

○齋藤委員

次年度ですから、まだちょっと期間もありますし、ぜひお願いします。

○事務局（北部公民館長補佐）

検討してまいります。

○朝隈委員長

金子さんが何かご意見を。

○金子副委員長

何も出ないと、とさっき言われていたので、何を言おうかなと。

各公民館で「シルバーリハビリ体操教室」が行われていますよね。盛んに行われている一方で、指導者が少なく大変だという話も聞いております。今回、松が丘公民館はスポーツ推進委員と共催ということで、新しいところに目をつけたなど。裾野を広げていけば、指導者の育っていくチャンスも増えていくのかなという気がしたので、どこかと共催をする、指

導者の会と共催をする、あとは公民館が主体、大体そんな感じで運営されていると思いますけれども、スポーツ推進委員や、例えば青少年相談員や青少年健全育成会、いろいろなところに裾野を広げていって、指導者の数を増やしていくのも一つの手かなと。ちょっとそういうふうに思いました。

○朝隈委員長

そうですね。どこの館もシルバーリハビリ体操は増えていて、指導者不足です。でも、市のほうもかなり募集してしまして、今度6月にまた講習会があるんですよね。そういうところに、館長たちも、「どうですか」というように指導者としていろいろなサークルにも勧めていただけたら。でも、お若い人がいいのかな。サークルも高齢化して、なかなかそれをするのも難しいかなと思いますけれども、評判がすごくいいそうです。体にいいということで、どんどん増えているんですね。ただ、指導者が少ないということで。どこかの館は回数を増やしたところもありますね。増やしても指導者のあれは減らないわけですから、指導者を増やしていけるように、公民館の館長たちも何かそういうところに声をかけていただくとか、こういう講習会があるんだよということをやっていたらいいかなと思いますので、よろしくをお願いします。

ほかに、本日の会議全体を通して何かございますか。

ないようであれば、以上をもちまして、令和6年度第1回北部公民館運営審議会を閉会いたします。

午後4時13分 閉会